

諸外国における政策評価のチェックシステムに  
関する調査研究  
—報告書—

平成 21 年 3 月

総務省行政評価局

委託先：財団法人行政管理研究センター

本報告書は、平成 20 年度において、財団法人行政管理研究センターに委託して実施した調査研究の成果であり、本文中の見解にわたる部分は執筆者のものであって、総務省としての見解を示したものではない。

## は し が き

諸外国においては、各府省の政策評価結果について、第三者的機関が検証したり、当該機関職員自らが評価を行ったりと、様々な形でチェックが行われている。このようなシステムについて実施の手順や視点などの把握は必ずしも十分ではない。

我が国において政策評価法に基づき行政評価局が行っている客観性担保評価活動を今後より充実させるための検討に当たって、各国における政策評価のチェック体制がどのような体制で、どのような基準で、どのような手順で、どのような視点で行われているのかなどを踏まえることは有益である。また、そのようなチェックを行うに当たって不可欠となる評価関連データの入手について、実際の各府省におけるデータの公表状況や公表されていないデータの入手手順について把握することも我が国の客観性担保評価活動に資すると考えられる。

したがって、本調査研究では、米国、英国、ニュージーランドの3カ国を取り上げ、各国でどのようなチェックシステムを構築しているかについての調査を行った。

本調査研究の実施に当たっては、財団法人行政管理研究センターに委託し、同センターでは、政策評価に関する有識者からなる研究委員会を設置して調査研究の実施、報告書の執筆に当たった。その構成委員及び執筆分担は次のとおりである。

- |     |       |                            |
|-----|-------|----------------------------|
| 委員長 | 山谷 清志 | (第5章担当・同志社大学政策学部教授)        |
| 委員  | 佐々木 亮 | (第2章担当・財団法人国際開発センター主任研究員)  |
| 委員  | 南島 和久 | (第3章担当・神戸学院大学法学部准教授)       |
| 委員  | 源 由理子 | (第1章担当・明治大学大学院ガバナンス研究科准教授) |
| 委員  | 和田 明子 | (第4章担当・東北公益文科大学公益学部准教授)    |

\*委員は、五十音順

また、本調査研究の事務局として、財団法人行政管理研究センター行政研究所の武藤桂一主任研究員、鹿谷雄一研究員、馬渡剛研究員が参加した。

本調査研究の結果が、各方面において広く活用されれば幸いである。

平成21年3月  
総務省行政評価局



## 目 次

第1章 評価の評価（メタ評価）－その概念整理	源 由理子 …… 1
第2章 アメリカにおけるメタ評価の現状	佐々木 亮 …… 27
第3章 イギリスにおける政策評価のチェックシステム －PSAシステムに対するチェックシステムを中心として－	南島 和久 …… 55
第4章 ニュージーランドにおける政策評価のチェックシステム	和田 明子 …… 75
第5章 政策評価の「チェックシステム」の可能性	山谷 清志 …… 103
米・英・NZのメタ評価に関する整理表 ……	123
参考文献一覧 ……	125

